

AI通訳機「ポケットーク®」が フランス・パリの社会保障センターで採用 6月25日(金)より利用開始

ソースネクスト株式会社(本社:東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター33階 代表取締役社長:小嶋 智彰)は、6月25日(金)より、弊社のAI通訳機「POCKETALK®(ポケットーク) S」がフランスの公的機関、Sécurité Sociale(社会保障センター/所在地:CPAM of Seine saint-Denis 41 Avenue du Président Wilson 93100 MONTREUIL)に採用されたことをお知らせいたします。

本製品は、61言語を音声とテキストに、21言語をテキストのみに翻訳し、互いに相手の言葉を話せない人同士のスムーズなコミュニケーションを可能にします。(対応言語の詳細はwebページの一覧を参照)

同機関は、健康や健康保障の問題に悩む方々の相談を受け、情報提供をしています。本製品は、同機関の施設のうちパリ郊外にある22施設に33台が、弊社のオランダ現地法人、SOURCENEXT B.V.を通じて導入され、フランス語を話せない在住外国人や市民とのコミュニケーションツールに利用されます。

弊社では、今後もミッションである「言葉の壁をなくす」の実現を目指して、製品の普及をグローバルに推進して参ります。



【導入先について】

・導入先	:	Sécurité Sociale (社会保障センター)
・所在地	:	CPAM of Seine saint-Denis 41 Avenue du Président Wilson 93100 MONTREUIL
・詳細	:	https://www.ameli.fr/
・導入台数	:	「ポケットーク S」33台

【「ポケットーク」とは】

ソースネクストの「POCKETALK(ポケットーク)」は、互いの言葉を話せない人同士が自国語のまま対話できるAI通訳機です。61言語を音声・テキストに翻訳し、21言語をテキストのみに翻訳できます。クラウド上の最新最適なエンジンとAIを使った翻訳精度の高さが特長で、長い文章も訳せます。Wi-Fiのない所でも世界130以上の国と地域(「ポケットーク S」:139の国と地域、「ポケットーク W」:138の国と地域)で、そのまま使えるモバイル通信機能を内蔵し「契約不要、通信料なし(2年間)」で、買ってすぐ使えます。

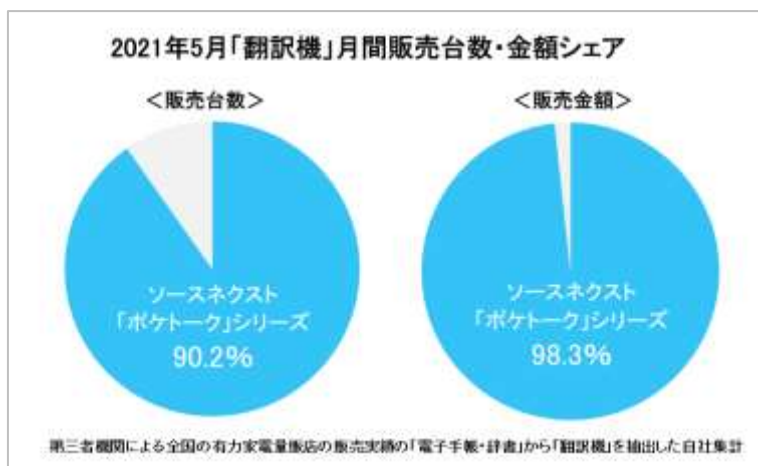
最新モデルの「ポケットーク S」、「ポケットーク S Plus」はカメラ翻訳機能を搭載。撮影した文字を55言語で自動認識して翻訳したり、AIを相手に英語、中国語の旅行中心の36の会話レッスンができたりと、多彩な機能を満載しています。

「ポケットーク」シリーズ(初代、「ポケットーク W」、「ポケットーク S」および「ポケットーク S



「POCKETALK(ポケットーク) S」

Plus」を含む)の累計出荷台数(サンプル等除く)は、2017年12月の発売以来、2020年11月5日時点で80万台を突破しました。



製品プレスリリース

「ポケットーク W」:https://sourcenext.co.jp/pressrelease_html/JS/2018/2018072601

「ポケットーク S」:https://sourcenext.co.jp/pressrelease_html/JS/2019/2019110703

「ポケットーク S Plus」:http://sourcenext.co.jp/pressrelease_html/JS/2020/2020062301/

詳細URL

<https://pocketalk.jp/>

コピーライト表記について

■製品の画面掲載などのコピーライト表記は、下記の通りお願いいたします。

© SOURCENEXT CORPORATION

お客様お問い合わせ先

■ソースネクスト・カスタマーセンター

■ご購入前相談ダイヤル : 0570-035-333 (IP 電話からは 082-553-1081)